



2月 6日

新たな特産品 「蒲郡みかんわいん」完成

蒲郡の特産品であるみかんを使ったワイン「蒲郡みかんわいん」が完成し、その発表会が商工会議所で行われました。

同商品は、蒲郡みかんや蒲郡のイメージアップを図るため、市や商工会議所、JA蒲郡市などが一体となって開発を進め、昨年初めて製造、販売されました。昨年は、その品質の良さなどから用意した4,000本がわずか1ヵ月ほどで完売となり、今年の製造が待たれていました。

会場では、関係者らが、昨年よりさらに高品質に仕上がったワインをおいしそうに飲み干していました。



2月 18日

子どもたちの思いは時空を越えて 「南極教室」開催

蒲郡西部小学校の児童らが、南極の昭和基地に派遣されている隊員と通信衛星で結び、交信する「南極教室」が生命の海科学館で行われました。

児童らは、スクリーンに映し出された南極隊員に、南極での生活ぶりや、環境について興味深そうに問いかけていました。

交信後は、南極隊員が持ち帰った隕石や南極の氷が場内に展示され、子どもたちは遠く離れた地を思いながらしばし神秘の世界に浸っていました。



2月 10日

寒風の中、ゴールめざし一路疾走 三河湾健康マラソン

今年で24回目を迎える「三河湾健康マラソン」がこの日行われ、過去最多となる3,736人の参加者が、日ごろ鍛えた健脚を競いました。

前日の大雪の影響で当日の早朝までコース上に雪が残り、開催が心配されましたが、大勢の参加者の熱気におされてか、スタート時には、コース脇に多少の雪が残る程度のコンディションまで回復。

参加者らは、蒲郡のシンボルである竹島を眺めながら、寒さをまったく感じさせない様子で、元気にコースを駆け抜けていました。

